

「ご挨拶」

足立区立谷中中学校ホームページの閲覧、ありがとうございます。
令和6年4月1日より校長として着任しました三輪 政継(みわ まさつぐ)と申します。初めての校長職に責任の重さを実感しています。どうぞよろしくをお願いいたします。

さて、本校は昭和54年、近隣の蒲原中学校、第十二中学校、第十三中学校より分かれて開校し、創立45年目を迎えました。そして、地域と共にある学校づくりを推進する「コミュニティ スクール」としては足立区立中学校の中でもっとも歴史のある学校です。

開校の頃、この地は春には蓮華の花が、秋には黄金の稲穂が広がり、空には白鷺が舞う自然豊かな地だったそうです。その白鷺に因んで本校の校章は三ツ輪と白鷺が描かれています。三ツ輪は、母体となった上記の3校を表すとともに地域と保護者・生徒、学校の連帯と協調の精神を表しています。そして白鷺は大空へ羽ばたく生徒の未来を象徴しています。地域社会の平和と発展を願い、真理を探究するという理想の姿がこの校章に示されています。

本校の教育目標は、「自ら学ぶ生徒」「豊かな心をもつ生徒」「たくましく生きる生徒」です。確かな学力の定着を目指した学習活動はもちろんのこと、学校行事や生徒会活動、部活動やボランティア活動等に、生徒・教師が真剣に取り組み、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を推進し、達成感や満足感、感動の笑顔があふれる「居心地のよい学校」にしていきたいと思っております。

令和6年度は、新入生143名を迎え、生徒数454名(14学級)でスタートしました。スローガンや重点項目は、次のとおりです。

<生徒向けスローガン>

伝統の「みそあじ言」+「千客万来 開き・深め・発信する谷中中」

心理的安全性の高い学校づくりで「いじめ0 学校満足度100%」

<重点項目> 5つの柱

- ① 学力保障…ICT活用の授業改善, YSTの充実、個に応じた学習機会の充実
- ② 人権意識の涵養…SWPBSの全校展開、いのちの教育、いじめ防止対策
- ③ 規範意識の醸成…「みそあじ言」の継続、生徒主体の校則等の見直し
- ④ SDGsの推進…各種教育活動との関連を意識化、全体計画の策定と推進
- ⑤ キャリア教育の充実…基礎的汎用的能力の育成、「夢デザインシート」の活用

今年度は授業を中心に実社会との関連を図ることで、生徒が学ぶ意義を実感したり、様々な方々との関わりを通し、自分の考えを深め、発信したりする教育活動を展開します。その上で、谷中中のよき伝統を引き継ぎ、教職員一同、チーム谷中として「心理的安全性の高い学校づくり」に全力で取り組みます。保護者・地域の皆様におかれましては、ご理解・ご協力のほど、よろしくようお願い申し上げます。